（参考）本書式は参考であり、必ず使用しなければならない訳ではありません。

※赤字は削除してご利用ください。

※研究内容に応じて、加筆・修正をしてご利用ください。

※記載が不要と思われる項目は削除してください。その場合、同意書の項目(説明文書の項目番号は、同意書の項目番号に対応)についても削除してください。

研究協力のお願い（説明文書）

このたびの研究活動を行うにあたり、みなさまにご協力をいただきたいと考えています。

以下にしたがって研究および協力いただきたい内容を説明いたしますので、協力についてご検討ください。なお、この説明を踏まえて、あなたは、この研究に協力するかどうかをご自身の意思で決めることができます。協力しない場合であっても、不利益を被ることはありません。また、研究協力に同意した後であっても、随時これを撤回することができ、不利益を被ることはありません。

この研究は、聖学院大学研究倫理委員会における審査により承認を受けて実施します。（承認番号第○○-○号）

**研究課題名**

**「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」**

**（１）研究の意義・目的**

【補足説明】

専門用語の多用は避け、できる限り分かりやすい言葉で記載してください

**（２）研究の方法**

【補足説明】

以下の内容を分かりやすい言葉で記載してください

・研究の具体的な方法

・研究対象者の概数（性別、年齢別等）

・実施場所や期間

・拘束時間

・謝金の支払いがある場合は、金額、支払時期、支払い方法など

**（３）研究参加・協力は自由意志であり、いつ同意を撤回しても不利益は生じないこと**

【補足説明】

以下について記載してください。

・この研究への協力は任意であること

・研究に協力しないことによって、不利益な対応を受けることはないこと

・研究対象者が本学学生である場合、協力しないことで成績評価において不利益を受けることはないこと

・いったん協力に同意した場合でも、不利益を受けることなくいつでも同意を撤回することができること。撤回の手続方法についても記載してください。

・同意を撤回した際に、既に研究成果が論文などで公表されていた場合やデータや試料などが完全に匿名化されて特定できない場合等破棄できない場合もあること

**（４）参加・協力したくない実験、答えたくない質問等があれば、拒否できること**

【補足説明】

・途中で拒否することが可能なこと、拒否した場合も謝金を支払には影響しないこと等を記載してください。

**（５）予想されるリスク、危険、心身に対する不快な状態や影響**

【補足説明】

予想される具体的なリスクに対して、補償などを用意している場合はその点も記載してください。

（記載例）

・この研究への協力に伴い、健康被害等の危険や、痛み等の不快な状態、その他あなたに不利益となることが生じる可能性はありません。

・この研究への協力に伴い、健康被害等の危険が生じる可能性はありませんが、（具体的なリスク内容）が生じる可能性があります。

・この研究への協力に伴い、（具体的なリスク内容）の危険が生じる可能性があります。

・この研究への協力に伴い、健康被害等の有害事象が生じた場合には、（保険会社・保険名称）により補償します。

**（６）取得データの扱い方**

【補足説明】

・取得したデータの匿名化や、利用方法を記載してください。

・研究結果を他の機関に提供する可能性がある場合はその旨を記載してください。

・同意を撤回した場合の個人情報の破棄について記載してください。

（記載例）

・あなたの個人情報や提供された試料及びデータは、取得後に個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ直して匿名化を行います。あなたとこの符号を結びつける対応表は残さないため、あなたの個人情報は完全に匿名化されます。

・取得したデータは説明を実施した研究以外で利用することはありません。

・取得したデータは他の研究機関へ提供する場合があります。その場合は、個人情報を削り、匿名化した状態で提供します。

・同意を撤回された場合は、責任をもって取得した全てのデータを消去します。

**（７）取得データの保存方法**

【補足説明】

・データの保存方法、保存期間や破棄方法を記載してください。

（記載例）

保管方法

・個人情報や提供された試料及びデータは、情報漏れのない対策を十分に施したパソコンを利用し、ネットワークから切り離された外部記憶媒体（ハードディスク等）に記録し、鍵をかけた場所に保管します。紛失、盗難などがないよう厳重に管理します。

破棄方法

・同意書や調査用紙はシュレッダーにより粉砕し、ハードディスクなどは復元できないように物理的に破壊します。

**（８）研究結果の開示方法**

【補足説明】

（記載例）

・研究結果は学会発表、学会誌等で公表する予定です。その場合も個人情報は匿名化され、個人が特定されることはありません。

**（９）研究実施後の問い合わせ先**

　実施責任者

氏名：

所属：

職名：

連絡先（電話、メールアドレス）

**（１０）その他、個別の研究内容によって特に必要なこと**

【補足説明】

・科研費などの公的資金または企業、財団などの外部資金から支出される場合は財源の記載が必要です。

説明者

氏名：

所属：

以上の内容をよくお読みいただき、ご理解いただいたうえでこの研究に協力することに同意していただける場合は、別紙の「研究協力同意書」に署名し、日付を記載して説明者にお渡しください。